

「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社バンテック	代表取締役社長	児玉幸信	神奈川県	輸送	https://www.vantec-gl.com

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年12月18日
-------	-------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・常に物流改善に積極的に取り組み、ドライバーや作業者の負担軽減、環境改善、ルート効率化等に顧客・物流事業者と協業して取り組み働く環境の改善に努めます。
2	A ③	パレット等の活用(※)	・荷姿に合った専用パレットの活用提案や自社開発を積極的に行い、“空気”や無駄なスペースを“運ばない”梱包設計技術を提供します。また、リターンパレット活用による環境への配慮、荷役時間の削減等物流効率化に取り組めます。
3	A ⑨	荷主側の施設面の改善(※)	・当社が顧客の荷物の物流を手配する荷主側になる際は、倉庫等の物流施設の集約・増設・レイアウト変更等を行い、荷待ち時間や荷役時間を短縮します。 ・顧客構内で働く当社社員の働く環境改善を、顧客へ求めていきます。
4	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト(※)	・長距離輸送の負担軽減、CO2削減に効果的な一括輸送を行う RORO 船を積極的に利用します。 また、新たな航路の開拓を行い、より一層の輸送効率化に努めます。
5	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	・顧客や物流事業者から、データ・システムの仕様やパレットの規格等の標準化について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも開発・保守を積極的に提案し遂行します。
6	D ①	荷役作業時の安全対策	・荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、作業職場及び荷役機器の安全対策、事故事例揭示による周知や危険個所明示による作業への注意喚起等安全教育の日々実施を講じて、事故防止の徹底を図ります。
7	F ①	SSCVの取組	・親会社独自開発のSSCV(Smart&Safety Connected Vehicle:スマート安全運行管理システム)により、自社及び協力会社の安全輸送を実現するとともに労働環境改善に努めて参ります。
8	F ②	女性活躍の取組	・女性ドライバー、女性庫内作業者が働き続けやすい環境づくりに積極的に取り組みます。顧客構内における休憩施設やロッカー、お手洗いなどの環境改善を求め、よりよい環境が得られるように努めます。
9	F ③	輸送シェアリングの取組	・トラックの空きスペースとパレット単位の荷物のマッチングによる輸送効率化に積極的に取り組みます。また、対象を自社から協力会社の空きスペースへと順次広げていき、輸送ネットワーク上のリソース効率化をめざします。 ・スマートフォンやカメラを活用したリアルタイムでの運行情報を配信するとともに、配車計画の改善を常に実施し、無理無駄のない輸送の実現に取り組めます。
10	F ④	倉庫シェアリングの取組	・当社グループおよび協力会社が保有する営業倉庫の空きスペースを、リアルタイムに情報発信し、輸送効率化のための中計拠点として場を提供する事をめざします。

PR欄	<p>・2019年8月よりW連結トラックを静岡県ー京都府間の幹線輸送で導入し、輸送効率の向上とCO2排出量の削減を推進しています。</p> <p>・輸送のみならず、倉庫保管や作業の効率化技術の提供、梱包設計技術などのサービスも提供しています。</p> <p>・少量やスポット輸送のサービスを提供しています。詳しくは：https://sPMC.vantec-gl.com/</p> <p>・輸送や技術サービスの提供をご希望の方はご連絡ください。担当部署：戦略イノベーション本部 ブランド&マーケティング戦略部</p>
-----	---